

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	030301090	予算コード	01081290	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業	正規職員数	0.01	国庫支出金	1,553	有効性	B	その時々々の社会情勢や家庭を取り巻く環境によって、子育て世代が抱く悩みや不安は刻々と変化するが、児の健やかな成長を実現するためには、時世や家庭環境に応じた育児サポートは不可欠である。また、虐待の早期発見や予防には重要な機会であり、事業が果たす社会的意義は大きい。		
担当課	健康推進課	嘱託職員数	1	府支出金	1,553	効率性	B			
根拠法令等	法定受託事務	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	A			
	■法律・政令・省令	歳出(千円)		その他	0	受益者負担	該当なし			
	児童福祉法	人件費総額	4,261	一般財源	3,115					
				減価償却費	0					
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		事業費	1,960	緊急性	B		事務事業実施内容	
実施手法	一部委託	市民1人当たりコスト(円)	62			公的関与	A		平成23年度6月より家庭訪問を開始した。年々出生数が減少している。平成27年度は前年度を上回る出生数であったが、平成28年度は再度減少となり、736名の対象者のうち698名の訪問に至った。平成30年度は、727名の対象者のうち690名の訪問になる。	
対象		活動指標	H30実績		実施主体・委託化	B				
特定の市民	対象数	727	全戸訪問対象者数	727.0	他の事務事業との関連	A				
4か月までの乳児がいる家庭					成果指標	H30実績	A			
事業の内容					訪問指導人数	690.0				
4か月までの乳児がいる家庭を助産師等の専門職員により全戸訪問し、育児等に関する情報提供や指導を行う。H23年度4・5月は準備期間で6月から訪問開始。					財政健全化計画	該当なし				
					財政健全化の取組	該当なし				
					コスト指標	H30実績	該当なし			
事業の目的					訪問一人あたりのコスト	9,015.0				
子育てに悩む親の支援を行い虐待予防や早期発見につなげる。										